

令和6年9月24日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…あっとホームゆりさわ

サービス種類・・・小規模多機能型居宅介護事業所

会議開催日・・・令和6年9月24日（火）

開催場所・・・あっとホームゆりさわ 面会室

事業所	2人	利用者	0人
利用者家族	0人	地域代表者	2人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他（ ）	0人

### 議事

#### 活動状況報告

- ① 活動報告（あっとホームだよりを参照しながら）
  - 令和6年7月・・・パタカラ体操、脳トレーニング
  - 8月・・・クイズオリンピック、カラオケ、紙芝居、夏祭り、出雲弁クイズ
  - 9月・・・機能訓練、エクササイズ、お手玉キャッチ、敬老会
  - 夏祭りは施設駐車場で吹上げ花火を行い利用者様は大変喜ばれていた。
  - 登録人数 現在 29名（男性8名、女21名）
  - 入院・・・1名⇒ 尿路感染症 近日中に退院。
  - 通い平均⇒令和6年7月 13.3人 宿泊平均⇒5.13人 訪問平均⇒17.7回
  - 8月 17人 宿泊平均⇒7.1人 訪問平均 12.7回
  - 新規利用者・・・令和6年7月：0名 解除利用者・・・7月：0名
  - 8月：0名 ・・・8月：0名
  - 平均介護度・・・2.24
  - 現在、看取り介護を2名行っている。ACPを中心に「最期のときまでどう生きるか」を考えてご本人とご家族様と常に検討して支援している。人生会議研修済み。
  - 9月21日より住宅型有料老人ホームにて新型コロナウイルス感染症が拡大している。幸い併設している小規模多機能型事業所には感染者はいない。住宅型有料老人ホームでは、N95マスク、エプロン、手袋、フェースシールドを着用しグリーンゾーン、イエローゾーン、レッドゾーンに区分けして対応している。今後も感染が拡大しないように保健所と相談をしていく。
  - 事故報告についての報告をする。書式は施設内書式に記入している。
  - インフルエンザ予防接種や新型コロナウイルス感染予防接種について協力医等より提案がある。ご本人、ご家族また状況を考えて10月から順次予約を受けていく。
  - 利用料の未支払いについて話し合う。最近では物価高騰という状況も手伝いどの

利用者様も大変な思いをされている。契約書にうたってはいるものの現状では利用料の遅延は利用者やご家族の生活の負担を増加させてしまう。早期に行政へ相談するようにしたい。

#### 意見交換

○看取り介護の様子・・・ご本人は自宅で妻の側でその時を、迎えたいと希望。それを叶えるためにも主治医と相談をしつつ小規模多機能型居宅事業所として訪問診療や往診を受けながらまた、小規模多機能型居宅の特徴である「通い」「宿泊」「訪問」を組み立てている状況について意見交換。

ACP について包括支援センターより参加者へ説明をしていただく。

○新型コロナウイルス感染症拡大（住宅型有料老人ホーム）について詳しく共有し意見交換する

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	<input type="radio"/>